



2023年5月18日

VESA、Adaptive-Sync Display の規格をより厳格な仕様に更新

Adaptive-Sync Display 規格の採用が進み、現在 75 機種以上のディスプレイが認定されています

Video Electronics Standards Association (VESA®) は、可変リフレッシュレート・ディスプレイのスクリーン前面の性能に関する初の公開規格「Adaptive-Sync Display Compliance Test Specification (Adaptive-Sync Display CTS)」のメジャーアップデートを発表しました。この仕様の更新版「Adaptive-Sync Display version 1.1」は、より包括的で堅牢なテストを特徴としており、gray to gray (G2G) テストを 5x5 テストマトリックスから、より大きな 9x9 テストマトリックスのサブセットに拡張し、G2G テストシナリオの数を 3 倍以上にしています。また、オーバードライブが有効な場合のオーバーシュートとアンダーシュートの制限を、人間の光に対する感性をよりよく表現する知覚的量子化 (PQ) の値に基づく制限に置き換えます。これらの変更により、アンダーシュート許容値を大幅に削減するなど、ディスプレイの可変リフレッシュレート性能をより適切に表現することができます。

企業は正式発表以降、新しい Adaptive-Sync Display 仕様に基づくディスプレイ製品の認証を開始することができます。また、VESA は、2022 年 5 月に公開された [最初の仕様](#) に適合するように設計された、既に関係中の製品に対応するため、2023 年 8 月末までは従来の Adaptive-Sync Display 1.0 仕様での製品の認証を引き続き許可します。Adaptive-Sync Display 1.0 および新 1.1 認定製品の全リストは、<https://www.adaptivesync.org/certified-products/> に掲載されています。

Adaptive-Sync Display CTS を担当する VESA Display Performance Metrics Task Group の議長であり、HDR および Adaptive-Sync ディスプレイ技術に関する VESA のインテルコポーレーションの代表を務める Roland Wooster 氏は、次のように述べています。「VESA Adaptive-Sync Display 標準は、VESA Adaptive-Sync プロトコル対応のディスプレイの可変リフレッシュレート性能を容易に比較できる、明確かつ一貫した指標セットを、消費者に提供しています。VESA は、規格発表後の業界からのフィードバックに基づき、常に規格を改良する方法を検討しており、Adaptive-Sync Display バージョン 1.1 で導入された新しい G2G テスト要件は、全体的にタイトな仕様となり、消費者にとってディスプレイにおける可変リフレッシュレート性能の向上につながるでしょう」

Adaptive-Sync Display 規格は、VESA の Adaptive-Sync プロトコルをサポートする PC モニターとノート PC に対して、50 以上のテスト基準、自動テスト方法、性能の義務付けを包括的かつ厳格に規定しています。また、2 段階の性能からなる製品コンプライアンス・ロゴ・プログラムも制定しています。AdaptiveSync Display は、より高いリフレッシュレートと低遅延を実現するゲーム向け、MediaSync Display は、すべての国際放送ビデオフォーマットに対応するジッターフリーメディア再生向けに設計されています。

1年前の導入以来、Adaptive-Sync Display のロゴプログラムは大成功を収め、現在までに 75 台以上のディスプレイが認定されています。これは、ディスプレイ OEM の間で Adaptive-Sync Display 規格が広く受け入れられているだけでなく、VESA がこれまでに最も成功した画面前面の性能仕様である DisplayHDR 仕様とロゴプログラムから生まれた勢いを証明するものです。HDR の品質と性能に関する初の完全なオープン規格である DisplayHDR は、Adaptive-Sync Display や、モーションブラー性能を扱う VESA の ClearMR 規格など、その後のスクリーン前面の性能仕様の開発と採用への道を切り開いています。

Display Week で VESA Adaptive-Sync Display をはじめとするデモを実施

VESA は、2023 年 5 月 21 日から 26 日までロサンゼルスコンベンションセンターで開催される「Display Week Symposium, Seminar & Exhibition」にて、Adaptive-Sync Display を含む最新のビデオ規格の製品デモを展示しています。これには、Adaptive-Sync Display 240 のパフォーマンスレベルの認証を受けた LG UltraGear™ OLED 240Hz 曲面ゲーミングモニター(45GR95QE)と MSI Raider GE67 HX OLED 240Hz QHD ゲーミングノート PC が含まれています。

さらに、VESA 製品のデモとして、新しい AMD Radeon™ PRO W7000 シリーズグラフィックスカードや Dell Ultrasharp U3224KB 6K モニターを含む複数の [DisplayPort 2.1](#) 認証製品、プロフェッショナルワークステーションとクリエイターの構成で DisplayPort UHBR13.5 link rate で動作するデモがあります。

詳細について

Adaptive-Sync CTS および VESA Certified AdaptiveSync ロゴプログラムの詳細については、<https://www.adaptivesync.org/> を参照してください。

お知らせ: Display Week 2023 に参加する報道関係者で、VESA 幹部との面会、これらの製品のデモの見学、および業界をリードする規格の今後の展開について関心のある方は、Open Sky Communications の David Moreno まで電子メール(dmoreno@openskypr.com)でご連絡ください。

VESA について

Video Electronics Standards Association (VESA)は、エレクトロニクス産業の発展と促進を目的とした、ハードウェア、ソフトウェア、コンピュータ、ディスプレイ、コンポーネントのメーカー340社以上が加盟する国際的な非営利標準化団体です。VESA は 30 年にわたり、今日の映像・エレクトロニクス産業のために、シンプルで普遍的な製品横断的ソリューションを創造し、サポートしてきました。VESA の規格には、DVI、LVDS、VGA に代わる DisplayPort™があります。DisplayPort は最先端のデジタルプロトコルを利用しており、驚異的なデジタルディスプレイ体験を可能にする拡張可能な基盤を提供しています。VESA の詳細については、<http://www.vesa.org/>をご参照ください。

VESA® is a registered trademark and DisplayPort™ is a trademark of VESA. All other trademarks, service marks, registered trademarks, and registered service marks are the property of their respective owners.

お問い合わせ先

David Moreno, Principal, Open Sky Communications

Tel: (415) 519-3915, E-mail: dmoreno@openskypr.com

ミアキス・アソシエツ 河西, E-mail: kasai@miacis.com

###